



3月になり、子どもたちは学習・生活のまとめをがんばっています。6年生は、卒業に向けて最後の小学校生活を送っています。今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大により、例年とは違う学校生活となりましたが、子どもたちは学習に、行事に、日々の生活に、よく頑張り、大きく成長しました。保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

6年生を送る会 3月4日(金)

例年は体育館で行っていますが、感染症対策のため各学年の教室をオンラインでつないで行いました。6年生に関するクイズや在校生からのプレゼント、フォトムービーなど、工夫を凝らした内容でした。2階の手すりや靴箱前の廊下にも6年生向けの掲示があり、心のこもった送る会になりました。6年生にとって、とてもよい思い出になったようです。中心になって計画や準備、運営を頑張った5年生は、最高学年に向けての心の準備がしっかりできたようです。

第2部として、3月11日(金)に、縦割り班遊びを行いました。



大型テレビに注目する6年生



6年生教室の掲示



オンラインで進行する5年生



縦割り班遊び



2階手すりのメッセージ

地域のボランティア先生にお世話になりました。

○放課後学習

水曜日の放課後、「かがやき」の時間として放課後学習に取り組みました。1・2年生は32回、3～6年生は17回、そのうち14回に5名の地域のボランティア先生に来ていただく予定でした。感染症対策のために回数は少なくなりましたが、基礎基本問題や学力調査の過去問題などに取り組みました。子どもたちの学力がより確かなものになりました。



放課後学習の様子

○地域土曜学習

美星公民館が工事中のため、今年度はB&G美星海洋センターで地域土曜学習（国語・算数）を行いました。4年生から6年生までの10名が参加し、3名の地域のボランティア先生が教えてくださいました。毎回、一人一人に合った問題（プリント）を用意し、その場で採点や説明をしてくださいました。家庭での学習習慣の定着のためにも、とても有意義な取組になりました。

毎月10日・25日の交通指導・補導について

保護者の皆様には、忙しい朝の時間に交通指導・補導をしていただき、ありがとうございました。また、記録を通して、学校では見えない子どもたちの様子をお知らせくださり、たいへんありがたく感じています。いただいたコメントは、子どもたちへの励ましや注意喚起に活用させていただいています。

学校では、「あいさつプロジェクト」として、特に地域の方・来校者へのあいさつを頑張っています。その成果が出たのか、「あいさつがよくできていた。」という嬉しいコメントを数多くいただきました。

一部を紹介させていただきます。



3月になって、新班長・副班長に交代しました。

◎バスの中からあいさつが聞こえてきて、朝から嬉しい気持ちになりました。

◎地域の方にも、バスの運転手さんにも進んであいさつできていました。

◎子どもたちから元気なあいさつができました。一列に並んで登校できていました。

◎高学年が大きな声で進んであいさつをしていて気持ちがよかったです。きちんと1列で歩いていました。安全確認もよくできていました。

◎自分から先にあいさつできるようになっています。1年で成長していますね。

◎決まった時刻に集合できていました。上級生が低学年を誘導して歩くことができています。一緒に歩いてみて、車が思ったより通行することに気付きました。

○あいさつはしていましたが声が小さかったです。もう少し気持ちよく出来たらよいと思いました。

校外補導記録の「あいさつは進んでできていたか。」の評価を集計しました。

◎：28個 ○：11個 △：1個 ×：0個

一年間、交通指導・補導をありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。